

記者発表(資料配布)				
月/日 (曜日)	担当課	電話	発表者 (担当課長名)	その他配布先
4/15 (月)	兵庫県立はりま姫路 総合医療センター	079-289-5080 (代表)	総務部長 三田 洋文 (診療サポート課長 小原修治)	教委記者クラブ 中播磨県民セン ター
	兵庫県立大学 先端医療工学研究所	079-280-1248 (直通)	所長 小橋 昌司 (先端医療工学研究課長 小堀有理)	

フレイルとプレフレイルが心臓手術後のリハビリ経過や中期予後に及ぼす影響を解明 ～術前リハビリに期待～

兵庫県立はりま姫路総合医療センター（はり姫）と兵庫県立大学先端医療工学研究所との共同研究グループは、待機心臓手術を施行した65歳以上の高齢者のうち、術前にフレイル評価を行った方を対象として、フレイルおよびプレフレイル（フレイルの前段階）が、心臓手術後のリハビリ経過を遅らせ自宅への退院を減少させること、術後3年間の死亡や合併症を増加させることを明らかにしました。この結果を踏まえ、心臓手術を要するフレイル症例の予後改善策として、術前リハビリテーションが期待されます。

記

1 研究詳細

別添資料のとおり

2 論文情報

(1) タイトル

Impact of frailty and prefrailty on the mid-term outcomes and rehabilitation course after cardiac surgery

(2) 著者名

Tasuku Honda, Hirohisa Murakami, Hiroshi Tanaka, Yoshikatsu Nomura, Toshihito Sakamoto & Naomi Yagi

(3) 雑誌・号・doi

Surgery Today, 10.1007/s00595-024-02807-z

3 問い合わせ先

兵庫県立はりま姫路総合医療センター リハビリテーション科長 本多 祐
TEL : 079-289-5080 (代表)

【プレスリリース様式（例）研究発表】

兵庫県立大学先端医療工学研究所准教授 八木直美

E-mail: naomi@ame.u-hyogo.ac.jp

TEL: 079-280-1248（代表）

【添付資料】 論文概要